

# はごろもフーズ株式会社

所在地: 静岡市 創業: 1931年 資本金: 14.5億円 従業員数: 750人(男性417名、女性333名) 業種: 食品製造業。「シーチキン」等加工食品を幅広く扱う。

## ◆「早がえり」運動の徹底や有休取得促進により、社員の働くことに対する意識改革を進め、社員の「公」も「私」も満足できる生活を実現。

・社員一人ひとりが自身の業務を洗い出して見直すことにより早期退社が可能となり、生産性が向上するとともに、業務分担の見直しなどにより連続休暇が取りやすい環境づくりを進めたことで社員の満足度が向上した。



取組前  
(きっかけ)

### より一層のワーク・ライフ・バランス充実を目指して

- ✓ 平成24年度の業績不振をきっかけに始めた業務改善の取組が静岡県から表彰。この状況を維持すべく、更なる残業時間の削減を目指すこととした。
- ✓ 就業規則に定められた休日は年120日でもともと他社に比べて多い方であったが、年によっては年に1日程度祝日が出勤日になることもあった。祝日は家族と一緒に休みたいという声もあったことから、有休制度の見直しに着手した。

取組後(効果)

### 時間外労働時間の削減

- ✓ 平成29年度初めに比べ、社員一人当たりの月間平均時間外労働時間数は、平成29年度終わりには23%の削減に成功。

### 社員の働くことに対する意識改革により業務効率UP

- ✓ 21時までに退社しなければならないという意識づけにより、一人ひとりの仕事へのモチベーションが向上。また、今までの業務を、今までかかっていた時間より短く上げることができるようになったため、時間当たりの生産効率が上昇。
- ✓ 年に1度の連続休暇を楽しみに仕事に励む社員が続出。特に、積極的に計画を立て、国内はもちろん、海外旅行をする社員も多くみられる。

### 取組内容や仕組み

#### 「早がえり」運動

- ✓ 平成29年度より、全国の事業所を遅くとも21時までに退館することを決定。
- ✓ 毎日の退館時間を事業所ごとに記録。1か月ごと本社に提出し、超過している部署については原因を検討。
- ✓ 原則として、一人ひとりが自身の業務を洗い出して見直し、上司と話し合っ退館時間を決め、その時間までに必ず帰ってもらうようにしている。

#### 年に一度の連続有休制度

- ✓ 平成28年度は、出勤日だった祝日に年休の一斉取得を行った。この取組が効果的だったので、平成29年度より、プライベートの充実を目的に、3日間連続で有休を取得する取組を開始。
- ✓ 部署ごと業務を見直し、全員が取得できるよう、それぞれの業務分担を的確に把握する。もし、担当業務が立て込み、難しければ所属長に相談し、部署全体のバランスを見て仕事配分を検討することとした。